

リハビリテーション心理職会 阿部順子基金 研究助成募集要綱
(2022年6月25日策定)

1. 助成の目的

リハビリテーション領域に関わる心理学的研究への助成を通じて、当領域の発展に寄与することを目的とする。

2. 助成対象分野

リハビリテーション領域に関わる心理学的研究。

3. 所属

研究代表者は本会会員であり、申請時点で満2年以上所属していることを条件とする。

7. 助成及び応募の重複

応募時点で当会からの研究助成を受けていないこと。当会に対して同一年度に複数の応募申請をしていないこと。

8. 採択数及び助成総額

事業総額 50万円

9. 助成額

一件あたりの助成申請額の上限は20万円までとする。助成件数は特に定めない。

10. 助成金の使途

研究に直接必要な経費で以下の項目が申請可能。費用間の分配比率に指定は設けないが、資金計画も選考審査の対象とする。

①設備・備品費（主たる使途にしないこと）

②消耗品費

③旅費

④謝金（アルバイト・フィールド調査等の労役対価）

⑤その他（印刷費・通信費・会議費・図書費・施設使用料・学会費・参加費など）

尚、助成金を申請者や共同研究者等の労務費（給与や社会保険費等）、組織の間接経費・共通経費・管理経費（いわゆるオーバーヘッド）に充当することはできない。

11. 応募方法

所定の申請書を当会事務局宛てに電子ファイルデータ(PDF,またはWORD)にて送付する。

12. 選考日程と採否通知

募集期間：随時

選考期間：運営委員がメーリングリスト或いは運営委員会にて選考する

選考結果：選考結果が決定し次第、申請者へ通知する。

13. 選考のポイント

募集する研究領域との合致

研究の独創性

研究の学術的、または社会的意義と期待効果

研究計画の実行可能性

助成金の使途内容等

14. 研究助成金の会計処理

助成金は研究者個人の口座へ入金し、活動内容・会計報告を会に行う。

15. 採択後の報告について

助成を受けた研究者又は共同研究代表者は、対象となった研究の成果を、申請した研究期間を期限として当会へ報告すること。

16. 研究成果の扱いについて

当会による助成研究の成果については積極的な論文発表や口頭発表をお願いする。論文発表等にあたり、当会からの研究助成を受けた旨を書き添えることとする。

17. 選考委員

選考時点での運営委員が選考委員を兼ねることとする。

※応募された個人情報については個人情報保護法を遵守します。なお、助成者の氏名・所属・職位・研究テーマは原則公開とします。